

東武動物公園駅東口通り線

杉戸・宮代地区まち・道づくり協議会

第1回合同協議会

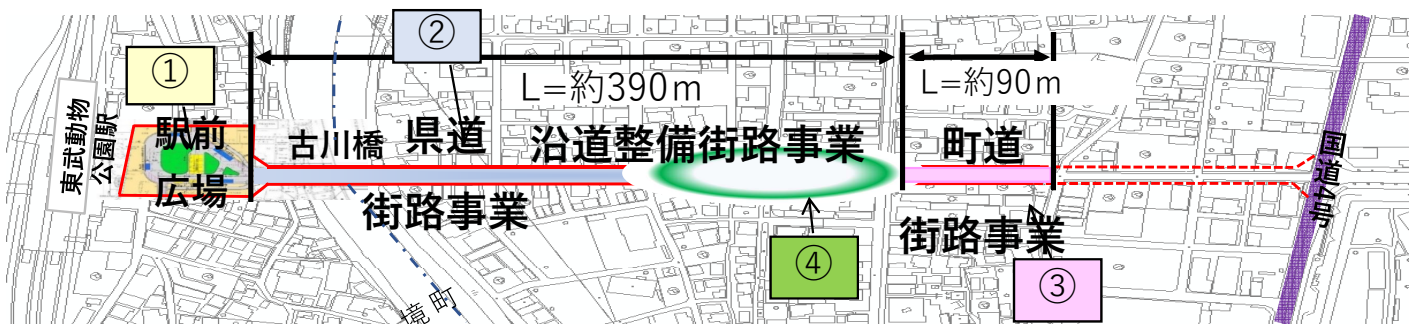
令和4年8月23日

会場 すぎとピア

これまでの経緯

東武動物公園駅東口通り線は、平成元年に都市計画道路として都市計画決定され、早期の拡幅整備のために、周辺地域の皆さまが率先してまちづくりの研究がなされ、平成20年度には、杉戸町、宮代町においてまち・道づくり協議会が設立され、事例地視察や整備方針・方法など、更なる調査・協議・検討がなされてきました。

皆様ご存じのとおり、現在の道路は、歩道は狭く、雨天時には自動車と通勤通学の歩行者と自転車とが入り乱れ、非常に危険な状況であります。安心安全な通行ができるよう、都市計画道路予定地を含む周辺の関係権利者の方々のご協力を得ながら、各事業を進めております。



現在の道路状況

区域	事業認可取得日	事業主体
①駅前広場（駅前広場事業）	平成29年8月4日	宮代町
②県道区間（街路事業）	平成30年12月28日	埼玉県
③町道区間（街路事業）	平成31年1月18日	杉戸町
④県道区間の一部 （沿道整備街路事業）	令和元年12月6日	杉戸町

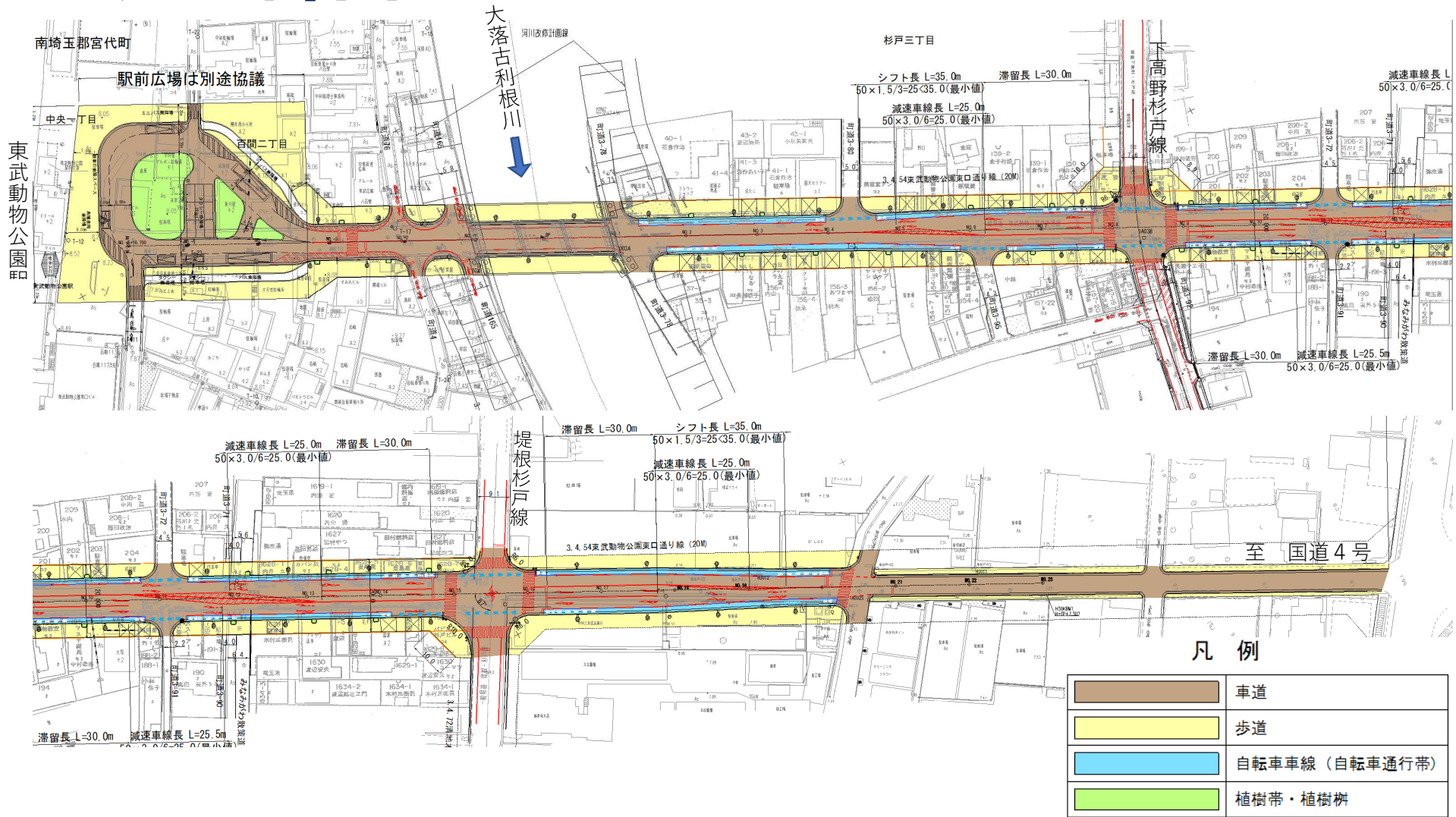
説明の概要

1. これまでの歩み
2. 道路計画
3. 橋の計画
4. 無電柱化の概要
5. 工事の進め方（道路）
6. 工事の進め方（橋）
7. 事業スケジュール
8. まとめ（今後に向けて）

1. これまでの歩み

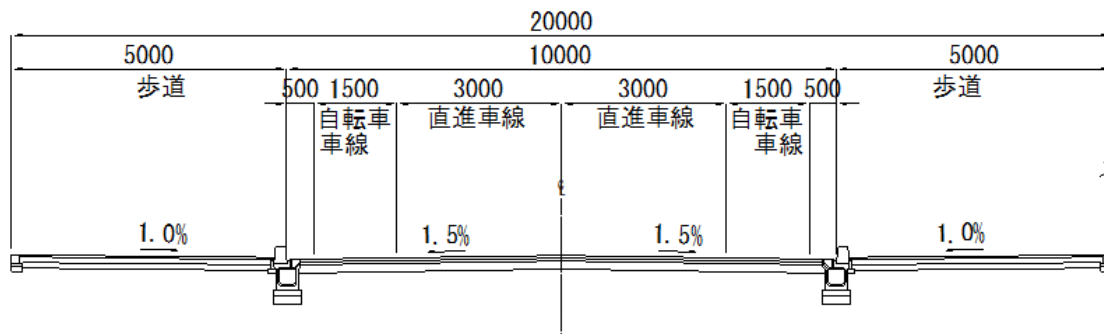
- 平成20年 まち・道づくり協議会発足
- 平成21年 拡幅整備の知事要望
- 平成23年 // 県土整備部長要望
- 平成29年 駅前広場の事業認可取得（宮代町）
- 平成30年 東武動物公園駅東口通り線の事業認可取得
- // 橋梁・電線共同溝予備設計着手（令和元年完了）
- 令和元年 沿道整備街路の事業認可取得（杉戸町）
- // 用地買収着手
- 令和3年 橋梁・道路・電線共同溝詳細設計着手

2. 道路計画

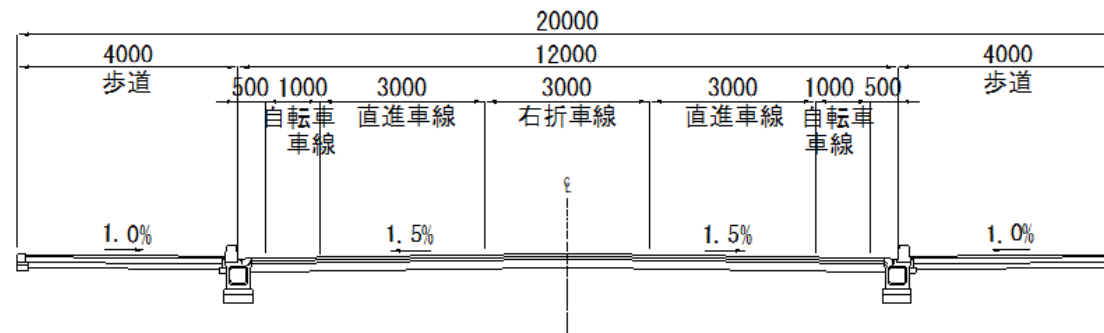


横断面

標準横断面



交差点横断面

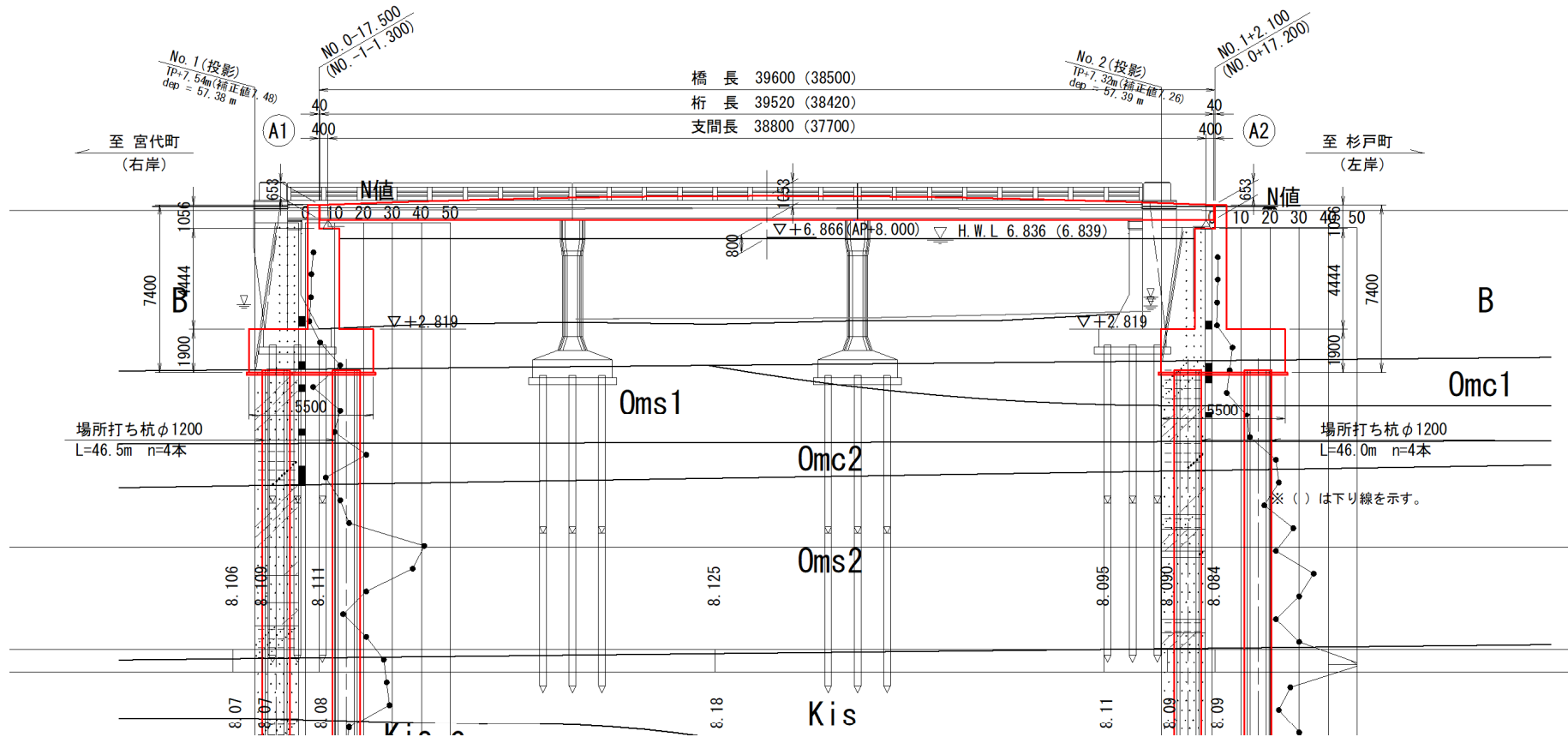


- 自転車通行帯ができます。
- 歩道幅は4 m~5 mの幅となります。
- 歩道は歩道照明、街路樹を設置します。

東武動物公園駅（西口）風景

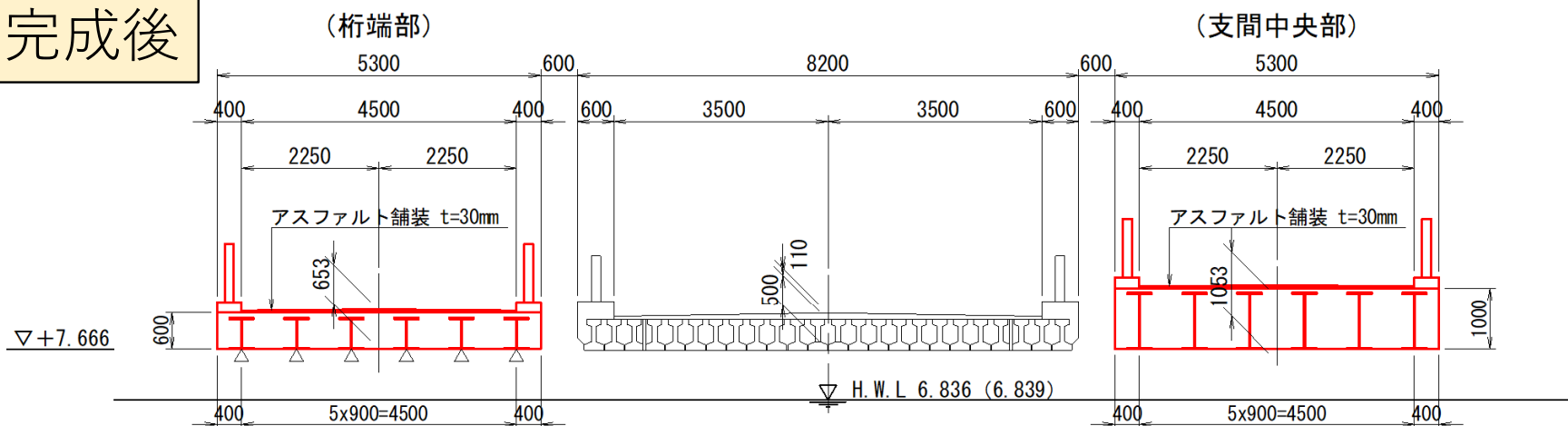


側面図

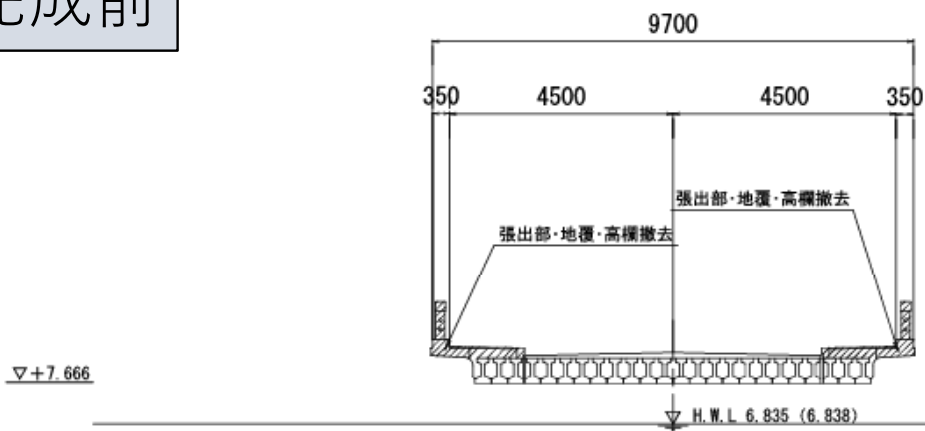


上部工断面図

完成後



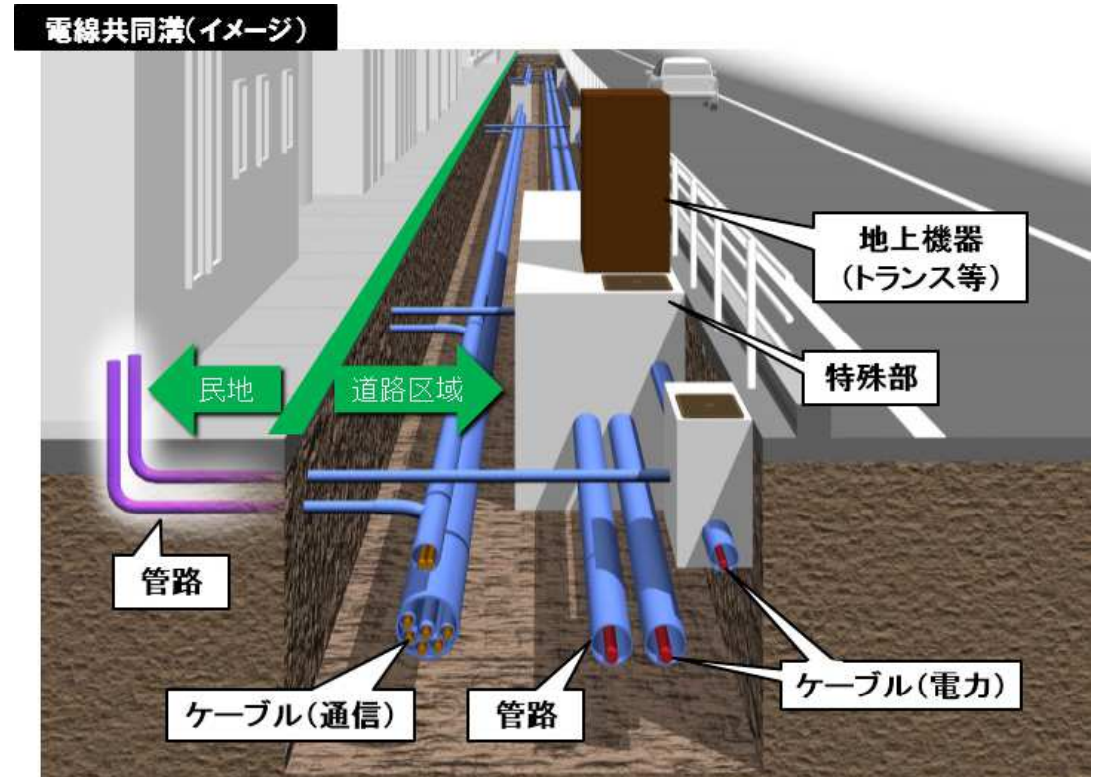
完成前



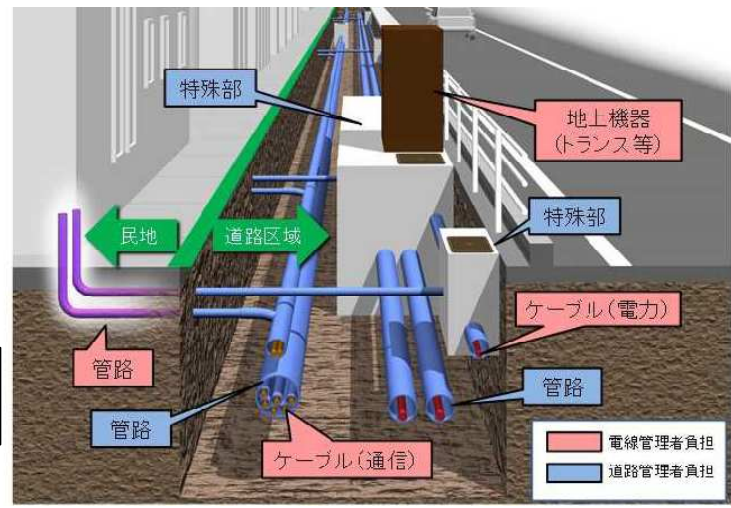
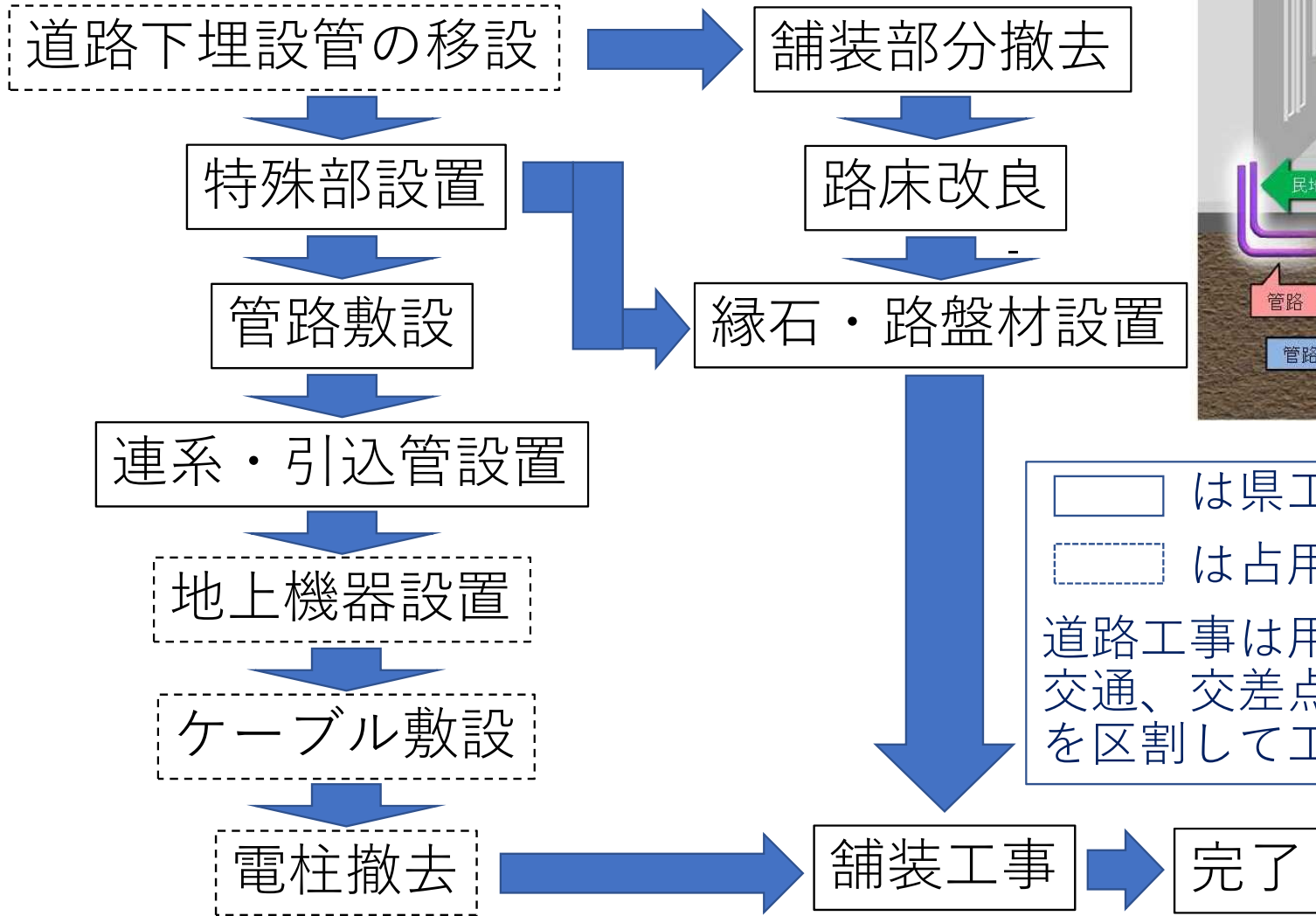
- 現在の川幅で橋を架けます。
- 現在の橋（古川橋）を改良して車道のための橋とします。
- 古川橋の両側に歩行者用の橋を架けます。

4. 無電柱化の概要

- 電力（東電）や通信（NTT・KDDI・ケーブルテレビ）などの電線を道路に埋設をして、電柱を無くします。
- 無電柱化により、下記の効果があります。
 - ✓電柱・電線が無くなることによる景観性の向上
 - ✓道路の利便性・安全性の向上
 - ✓大規模災害による電柱倒壊が解消することによる防災性の向上



5. 工事の進め方 (道路)



□ は県工事
 □ は占用業者の工事
 道路工事は用地の買収状況や道路交通、交差点などに配慮し、道路を区割して工事を進めます

6. 工事の進め方（橋）

電柱・電線の移設

工事範囲通行止

橋台杭施工

仮設構
台設置

橋台締切工事

仮設構
台撤去

護岸・橋台の施工

既設橋高欄等撤去

通行止解除

仮設構台設置

上部工架設

仮設構台撤去

高欄・舗装等工事

完了

は11月~5月の工事

橋は河川内工事となるため、水位の低い時期に施工します。

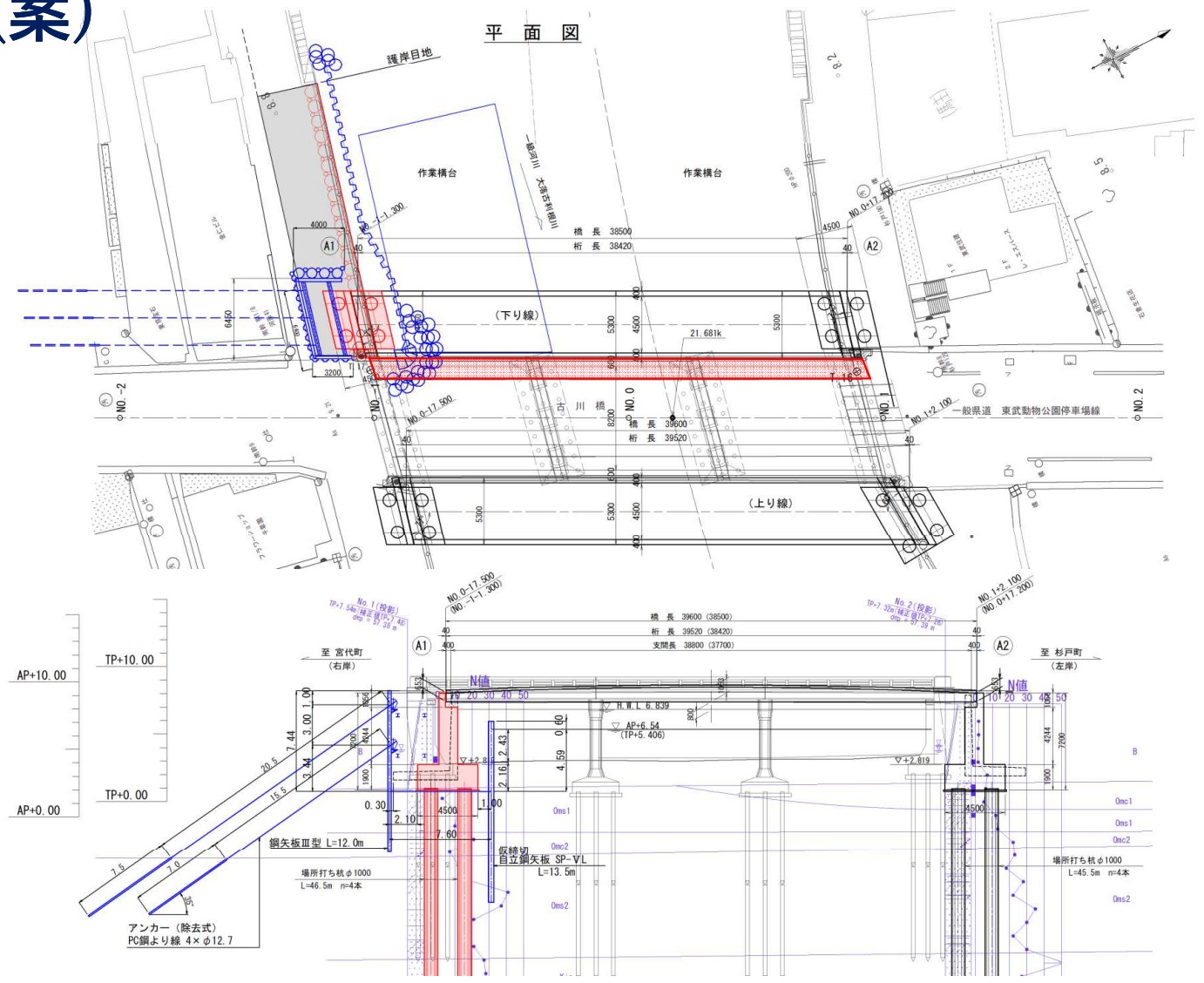
このため、1橋あたり3年を要する見込みです。

橋の施工ステップ①(案)

・下り線（河川上流側）の宮代町側（河川右岸側）を工事する場合。

・橋台をつくるための仮設構台を設けた上で橋台と護岸の構造物をつくります。

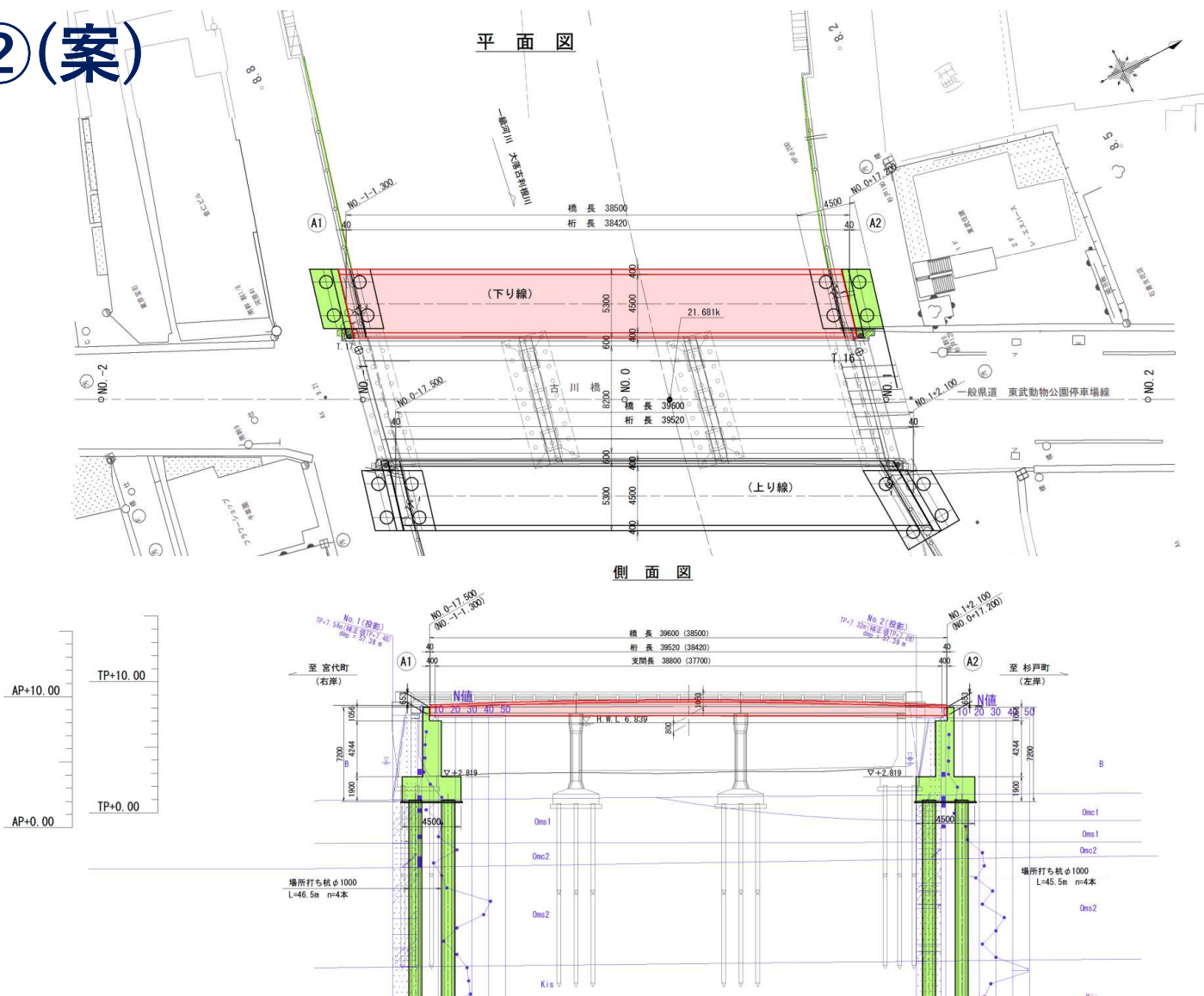
・橋梁工事中の交通については検討中。



橋の施工ステップ②(案)

・ 下り線の護岸、杭基礎、橋台の施工が完了した後、上部工を架設する。

・ 上り線の施工手順は下り線と同様の手順となる。



7. 事業スケジュール

	R4年度	R5年度	R6年度以降
電線管理者	R4～移設, 地上機器設置, 入線, 抜柱		
埋設管移設	道路工事に先行して、工事区間毎に新設歩道内への移設工事を実施		
道路工事	用地確保と道路切回し交通を勘案して区画ごとに工事を実施。区画ごとに完了次第、交通開放を目指す		
橋梁工事	水嵩が増さない11月～5月の期間で工事を実施		

参考（無電柱化の標準的なスケジュール）

道路延長約 400mあたり	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目
① 設計・手続	■	■					
② 支障移設工事			■				
③ 電線共同溝本体工事				■	■		
④ ケーブル入線・引込管工事						■	
⑤ 電線・電柱の撤去							■
⑥ 舗装復旧工事							■

8. まとめ（今後に向けて）

<事業のポイント>

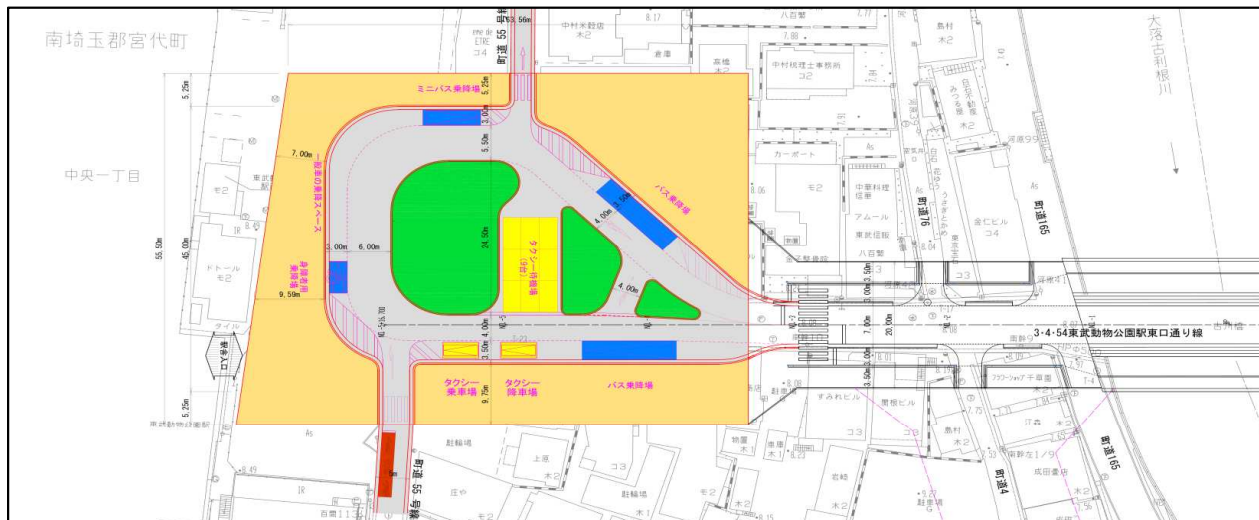
- 宮代町・杉戸町と連携して景観・利便性に優れた道路を整備します。
- 埋設管管理者と調整しながら工事を進めます。
- 交通に配慮し、安全に工事を進めます。

<今後に向けて>

- 工事は県その他、町・東京電力など複数の工事が始まります。
- 工事が始まると交通規制が生じる場面があります。
- 道路交通規制は広報や回覧などにより事前通知させていただきます。

東武動物公園駅東口駅前広場整備について

概略設計の計画図（広場内の自転車専用道路は警察協議により廃止）



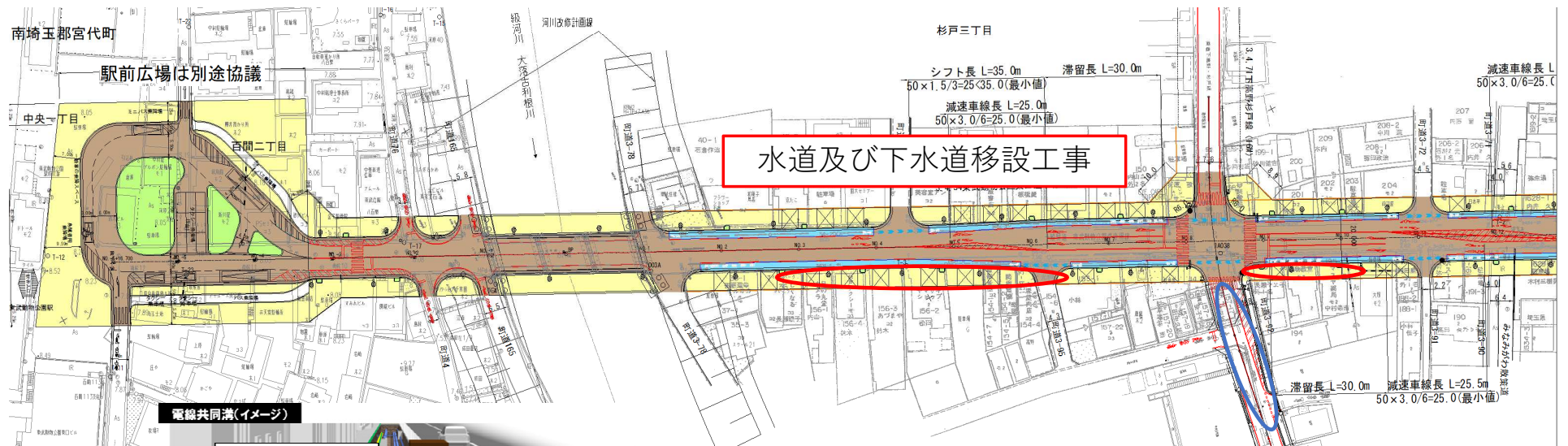
駅前広場イメージ図



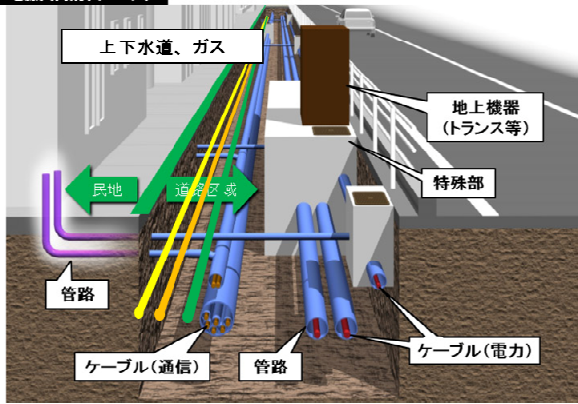
今後の予定

令和4年度	東口駅前広場基本設計業務委託完了
令和5年度	無電柱化詳細設計業務委託
令和6年度	占用工事（水道、下水、ガス）
令和7年度以降	暫定整備工事の実施

今年度（R4年度）の工事予定

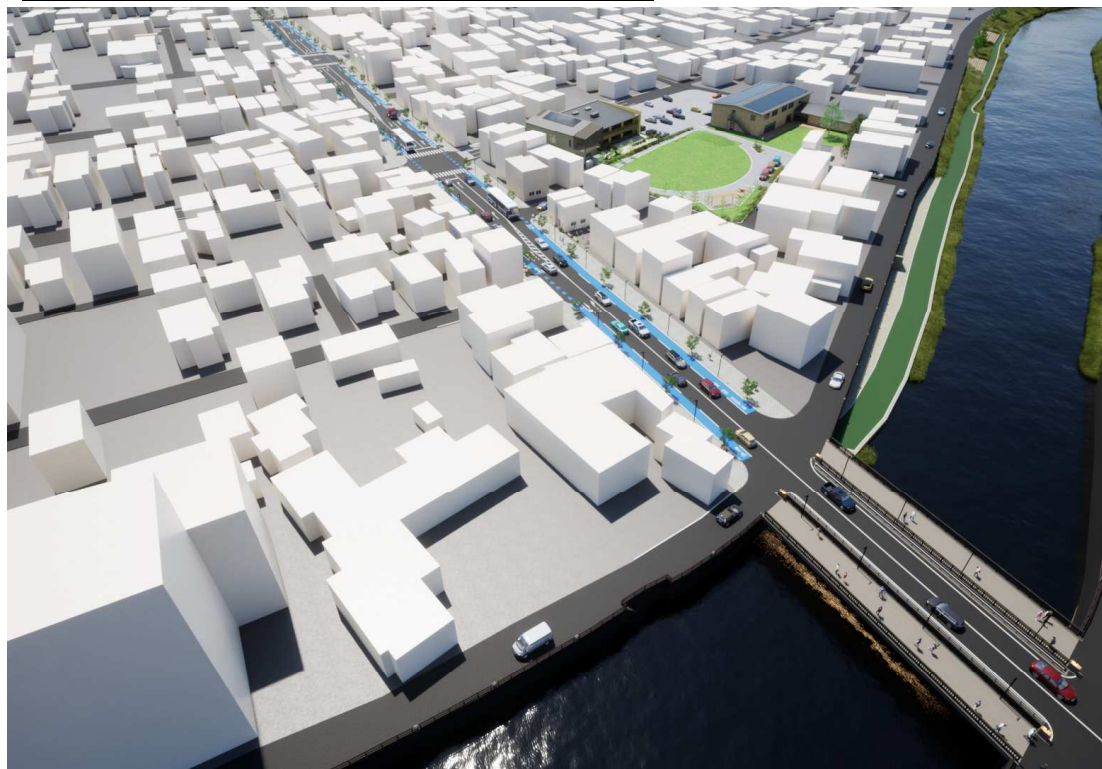


町道92号拡幅工事



道路景観・利便性について

鳥瞰図（上空からのイメージ図）



古川橋のイメージ図（宮代町側から）



道路景観・利便性について

古川橋 イメージ



道路空間 イメージ

